

# 羽茂小のコミ・スタール

～ 羽茂小学校 学校運営協議会(羽茂小CS)だより～  
R8.3月号(第3号)

3月12日(木)、今年度3回目の羽茂小学校学校運営協議会が開かれ、羽茂小学校の今年度の取組を振り返る学校評価について話し合いました。

「家庭学習への取組」「早寝早起き朝ご飯メディア利用」の評価において児童はできていると答える(肯定評価)割合が高いのに、保護者の評価が低いのはなぜか。

家族が仕事を終えて帰宅するころには学習は終わっており、子どもの頑張っている姿を目にしていないのではないかと。

子どもへの期待や要求が高すぎるからではないか。保護者世代と「学習」のイメージが違うのではないかと。

早起きと朝ご飯はとてもよくできていて、家庭の協力は素晴らしい。問題は早寝とメディア利用についての意識だと思う。

協議会では、子どもの頑張りを認め、褒めて伸ばす観点から、学校は保護者への伝え方や協力を得る方法を工夫していく必要があると提言しました。

続いて、小池校長から令和8年度の学校経営基本方針(案)が示されました。

評価における保護者への問いかけ方を工夫し、家庭の協力がより活かせるよう改善した基本方針を全会一致で承認しました。

また、佐渡市学校運営協議会規則(右参照)を受け、羽茂小学校の教職員構成において経験豊富な先生の赴任を期待する意見が出されました。

第9条 2 協議会は、対象学校の職員の採用その他の任用に関する事項(学校の抱える課題や特色ある学校づくりに必要な人材の要望や体制の整備・充実についての意見に限る。)について意見を述べるができる。

## お知らせ 羽茂小学校の「地域交流室」を使ってみませんか!

- ・ 子どもたちへの読み聞かせや昔遊びの紹介など、教育活動に関わる支援
- ・ 授業の妨げ(騒音等)にならないグループ活動(手芸等の趣味活動、仲間が集っての茶話会など)の場や諸団体の会議の場として

※ 利用の際は、事前に羽茂小学校(88-2125)の教頭もしくは地域連携担当教員(教務主任)まで申し出て、許可を得た上で活動を計画するようお願いいたします。

学校の花壇を管理する  
グループ(個人も可)を  
募集中

羽茂小学校では、校舎脇の花壇管理に苦慮しています。そこで、除草や土の耕し、植物の栽培等、花壇の維持にかかる全ての管理を地域の力に頼ってみようと考えました。(肥料や種苗等の費用は限られた予算の範囲で負担できます)地域とともにある学校の環境づくりに力を貸してくださる方を募集しています。お問い合わせは羽茂小学校まで。

## R8.3.12 第3回 羽茂小学校 学校運営協議会 委員の声～抜粋～

1 開会のあいさつ 中原会長；協議の積み重ねが大切である。今回も活発な議論をお願いしたい。

2 学校評価及び次年度の学校経営基本方針（案）についての質疑応答・承認

(1) 学校評価について

- ・家庭学習と生活習慣のアンケート結果は、保護者と児童で数値に食い違いがある。
- ・保護者の「勉強」「学習」のイメージが、保護者世代と違うのではないか。
- ・羽茂子ども園の創立当時は、教育理念を保護者と共有することが難しかった。
- ・保護者には、家庭学習における目指す子どもの姿を伝えることが必要ではないか。
- ・保護者の理想や基準が高く、子どもへの期待や要求が大きいため、「もっとしてほしい」「もっとできる」と捉えがちである。
- ・家庭でよりよい家庭環境をつくることで、子ども自ら学習する習慣ができると考える。
- ・保護者の協力をさらに引き出していくことが重要である。

(2) 次年度の学校経営基本方針（案）について

校長；R8 グランドデザイン（別紙参照）の基本方針は大きく変わっていないが、知・徳・体における成果指標は、数値目標（児童）と意識調査（保護者）の2点に絞った。

これらを目指しながら、来年度も「家庭や地域とともに進める 子どもが主人公の学校づくり」を大目標にして取り組んでいく。皆さんからご意見をいただきたい。

- ・学校評価アンケートの聞き方について、保護者の姿勢や家庭の生活習慣を問うのはよいことだと考える。園では、保護者支援も大きな仕事である。その意味で、このアンケートは、保護者支援、家庭支援につながるものだと考える。
- ・今年度は、総合学習で学校の外に出て活動するものが多かった。3年生の地域食堂の活動では、子どもが地域の人とかかわり、よい反応を得ることで、自己肯定感を得ることができたと考える。

◎学校運営協議会として、校長提案のR8 グランドデザインを承認する。

3 協議（CS ポートフォリオを活用して）

(1) 協議会の運用の在り方や課題

- ・職員の任用については、今まで話題にしなかったが、学校経営に関連して「〇〇に長けた人材がほしい」などという要望を出すことは可能である。
- ・5年連続で新採用の先生が入ってきている。保護者にとっては期待の裏で不安に思うという声がある。学校の負担も考えられる。また、中堅やベテラン教員がいないバランスの悪さも改善が必要である。運営協議会として、改善を求める意見を市教委に伝えてもよいのではないか。
- ・「コミュニティ・スクール便り」は、大きめのポスター型に形式を変更し、町中に張り出すなどして、多くの人に見てもらえるよう工夫をしたい。

(2) テーマ「子ども（学校）と地域をつなぐために」

- ・地域の大人や教職員は、「規範を守る子」だけでなく、「思いや考えを表出する子」をよしとする眼が必要ではないか。

4 連絡

校長；今年度の羽茂祭りで集まった協賛金は、来年度の羽茂祭りで使わせていただきたい。

校長；来年度の学校運営協議会のメンバーについては、当て職以外は同じメンバーとしたい。

5 閉会のあいさつ 堅野副会長；今後も、それぞれが連携をして羽茂の子どもたちを育てたい。